

城
の
下
の

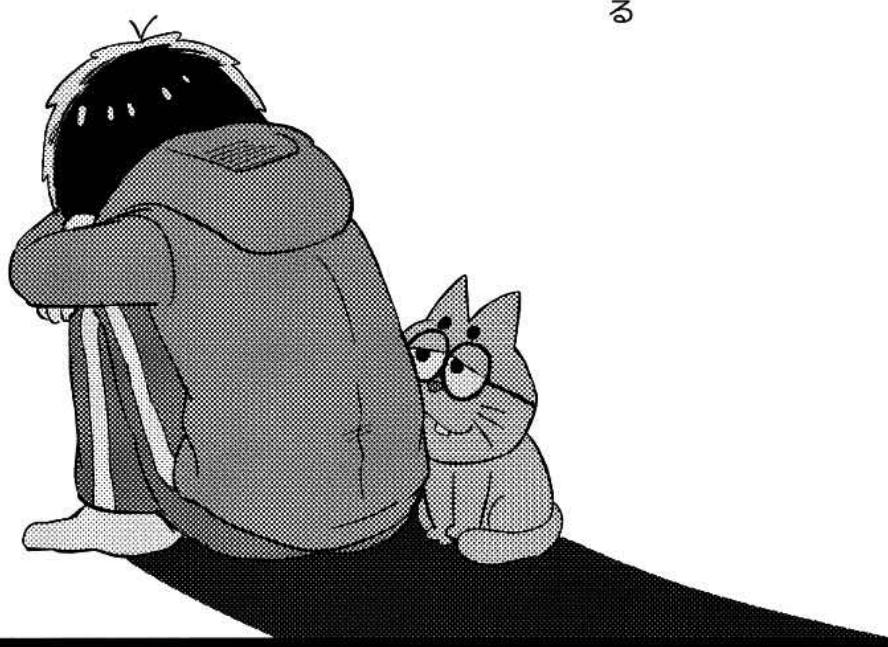
メ
ヌ
エ
ツ
ト

俺はアイツの事が好きだし

ムカつくけど
心底惚れている自覚もあるし

眠りにつければアイツが
俺を受け入れてくれるが
朝が当たり前のようになるが
待つていて

——
全く持つて
毎日が満たされすぎている



だからこそ俺は

「アツイツに拒否される日」
いつか来るであろう
訪れてしまうのが

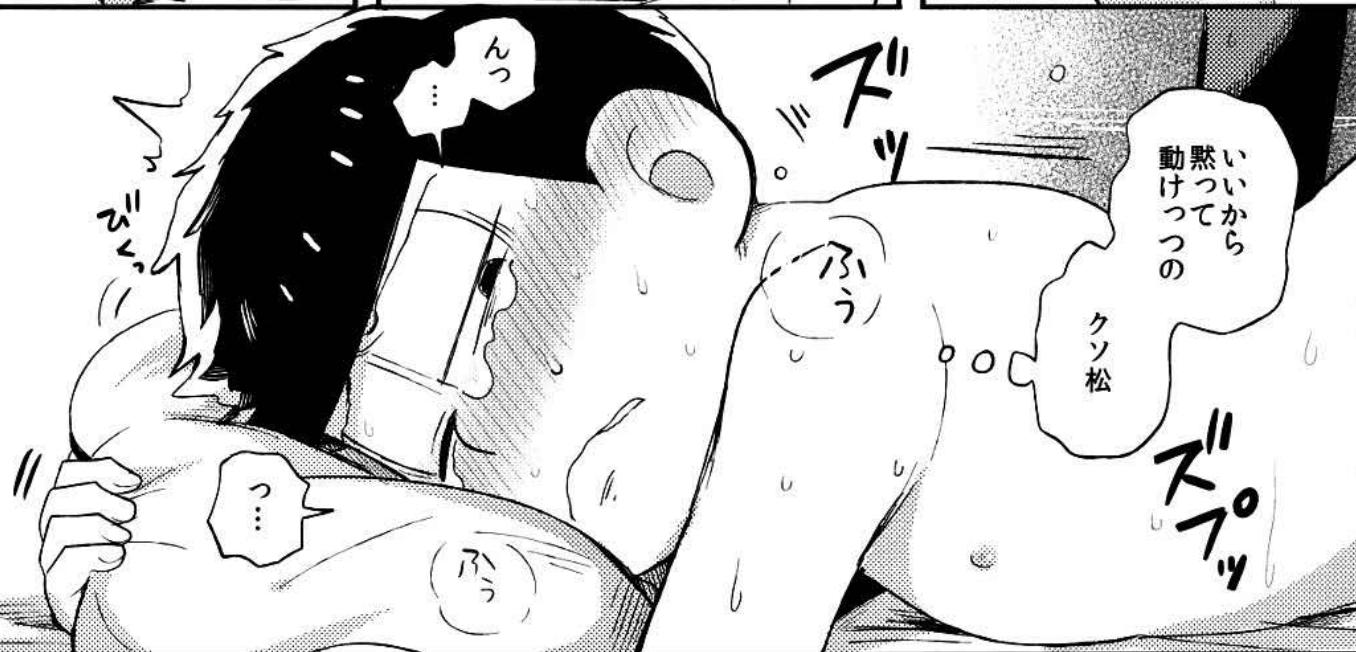
怖くて
怖なくて
怖くない。

▼付き合っている設定のカラ松×一松
▼R18
▼ハート喘ぎ・断面図等ご注意下さい



約取り決めるに
半ば強制的に

俺達が
なつたとき
なう関係に



— だって そうでもしないと



良くなりたいだろ
兄さん

それから
何度か身体を
重ねたけど

この
取り決めは
未だ継続中





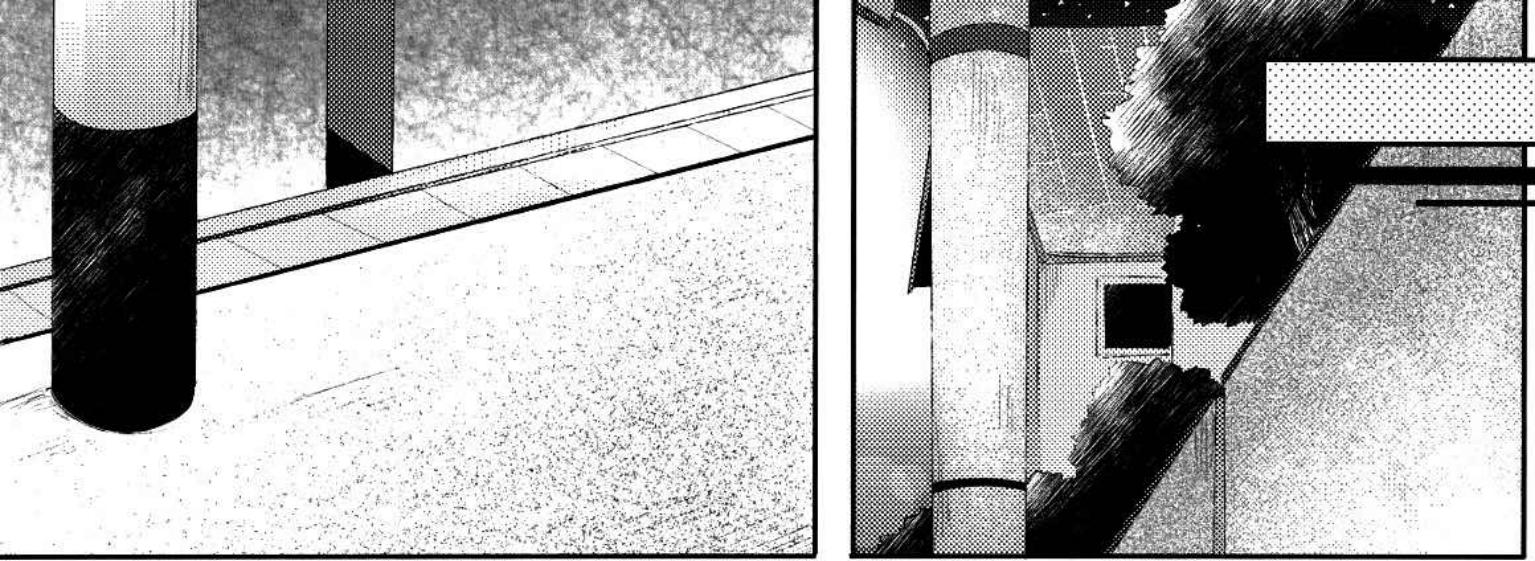


イとい
いけバと
かとら

一松ツ！
待てつ！

痛ツ







逆で半などな
にき分んの
死て以だたに
ねん上テけあ
よだ優メおり
おろしめが
オおさはでと
オ前でアタツ
オツクソッソ
!!!が

百俺だつたう
百万回ぶつ殺して
るぞ!?

イ手あ普
かヨンな適
されたりッ!
乱暴な

なんう
なんだコイツつ…



いいや
俺はいいんだ

募集

00-0000

喋らない
取り決めるの
今まで
構わない

お前が最中に
俺の声を
聞きたくない
というのなら
極力努力する

そこは
安心してくれ…

けどお前は声を
我慢する必要
なんてないんだぜ

俺だつて
愛しのキティの
スイートな声を
聞きたながら
天にも昇る夢心地を
味わいそして絶頂へ

げぼあッ





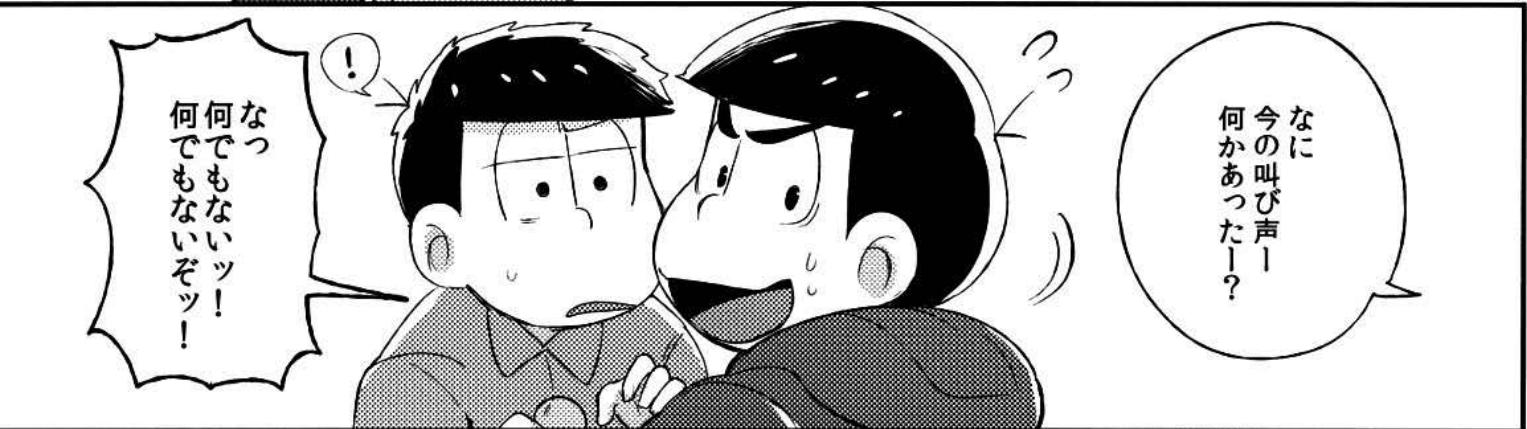
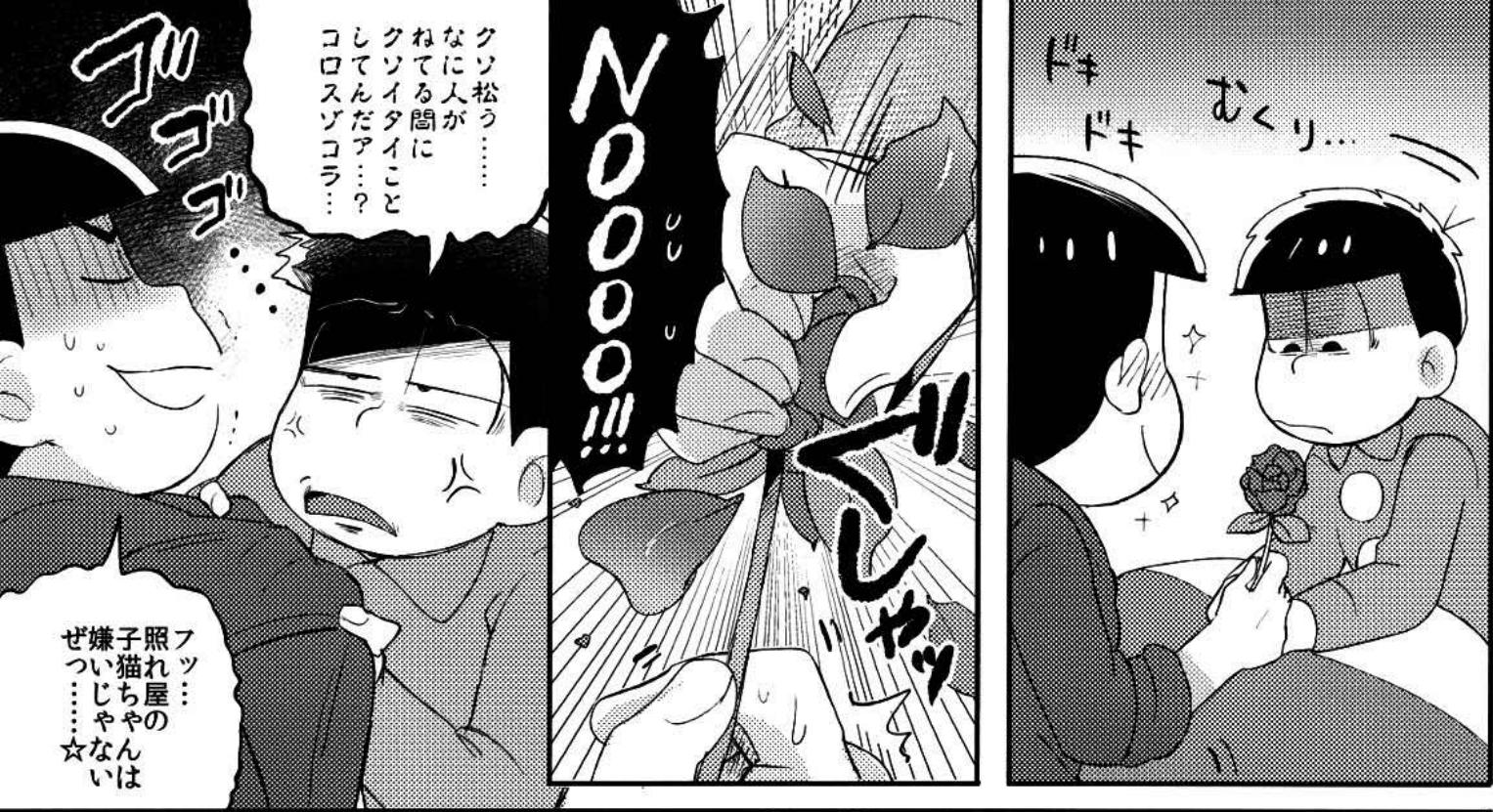
マジか

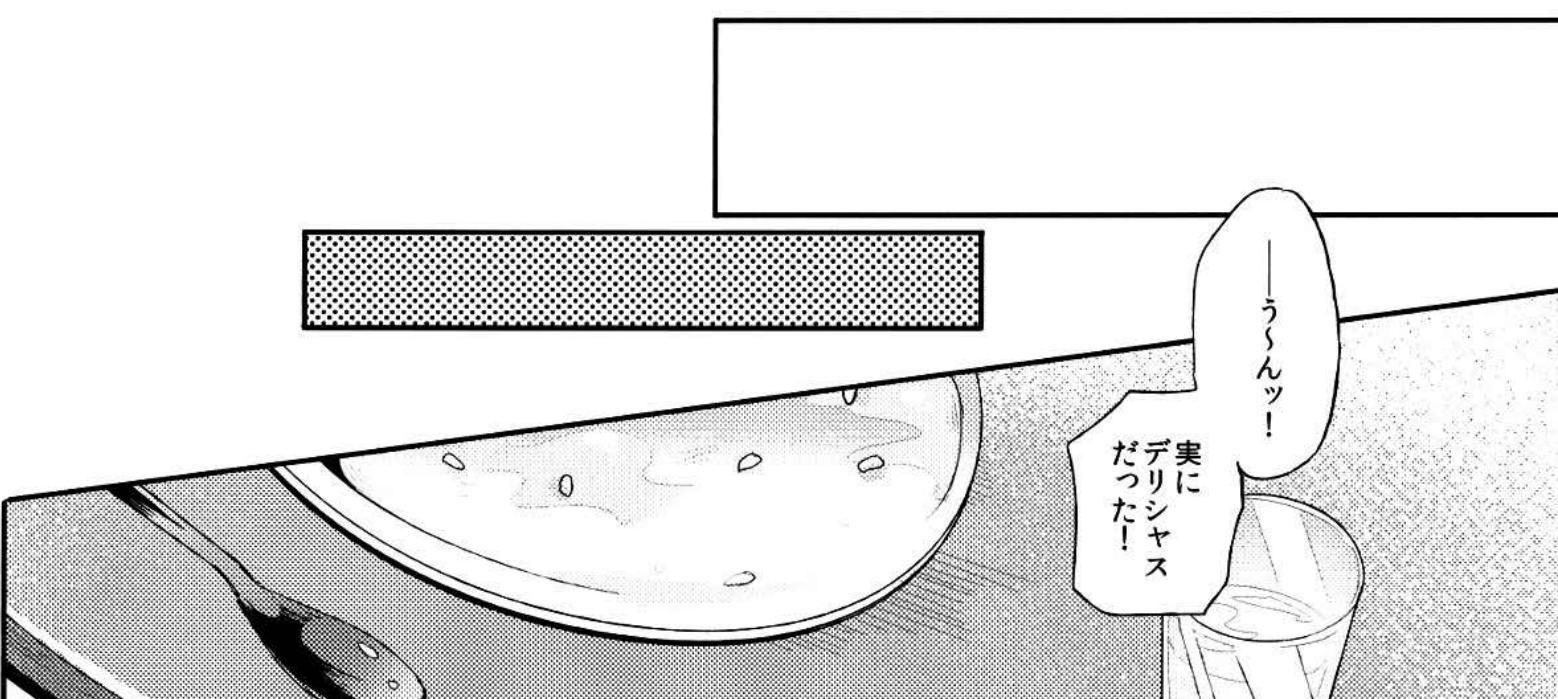
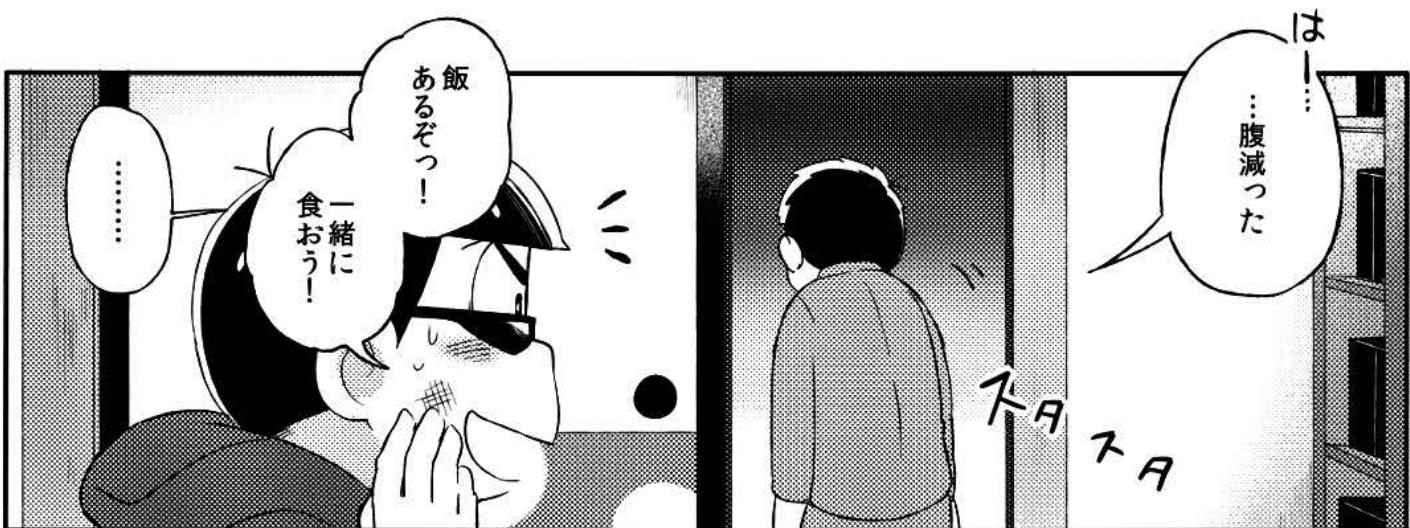


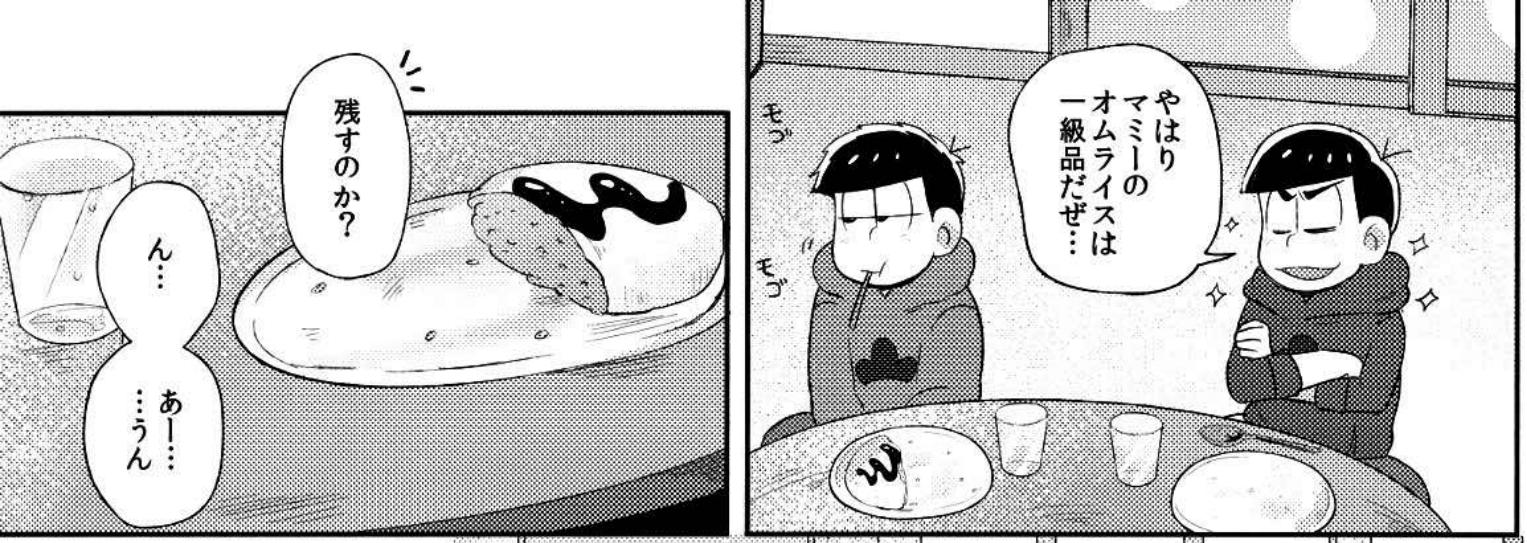














はたん

フツ
フツ

お前の魅力に
気付くとは
中々やり手の
キヤツトだな…

うん

最近
懐いた

一松の
フレンドか？

別に…

ただにぼしで
釣つただけだし…

僕を
必要としてくれれば

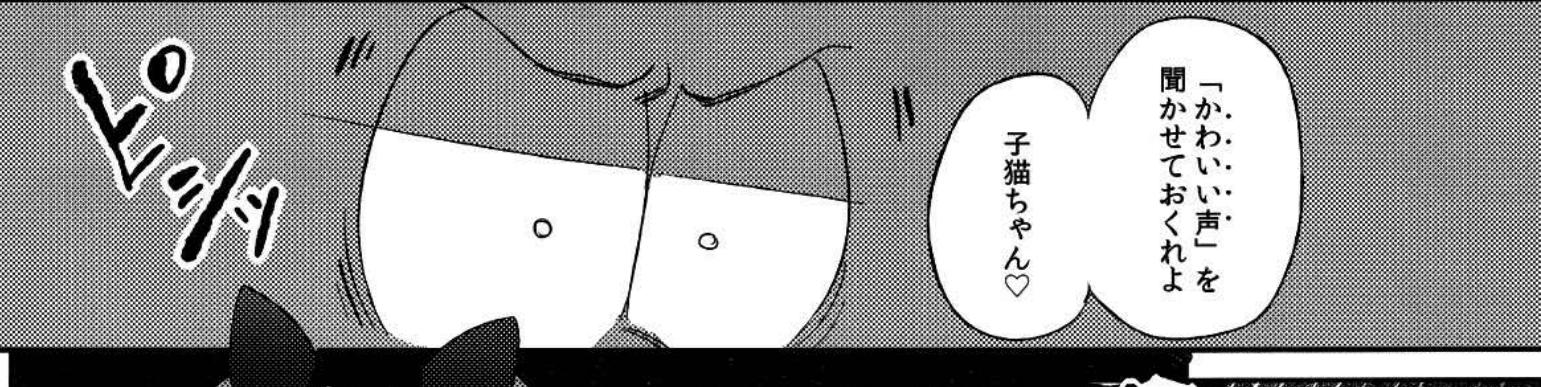
…それで…

…でもいいんだよ
理由はなんでも…

ま や む っ

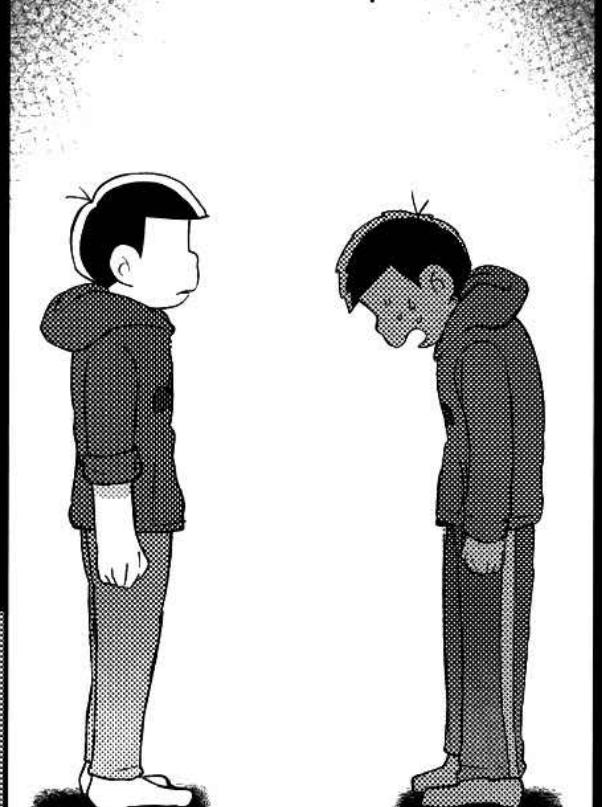
ちょ、
ちょつと…ッ

？



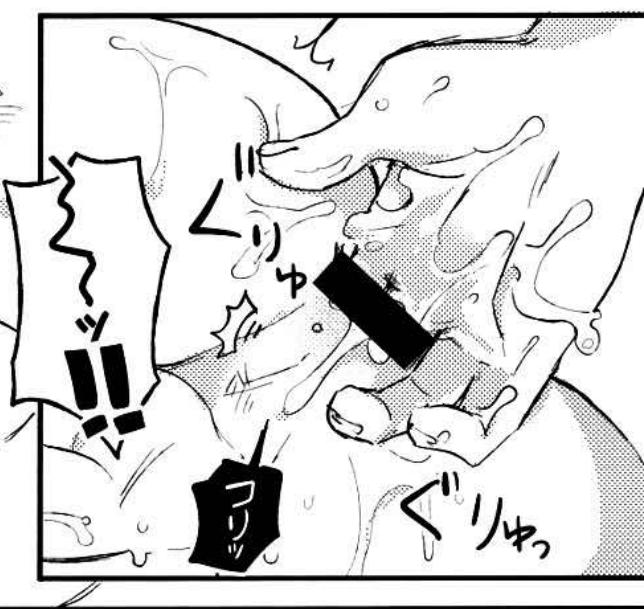










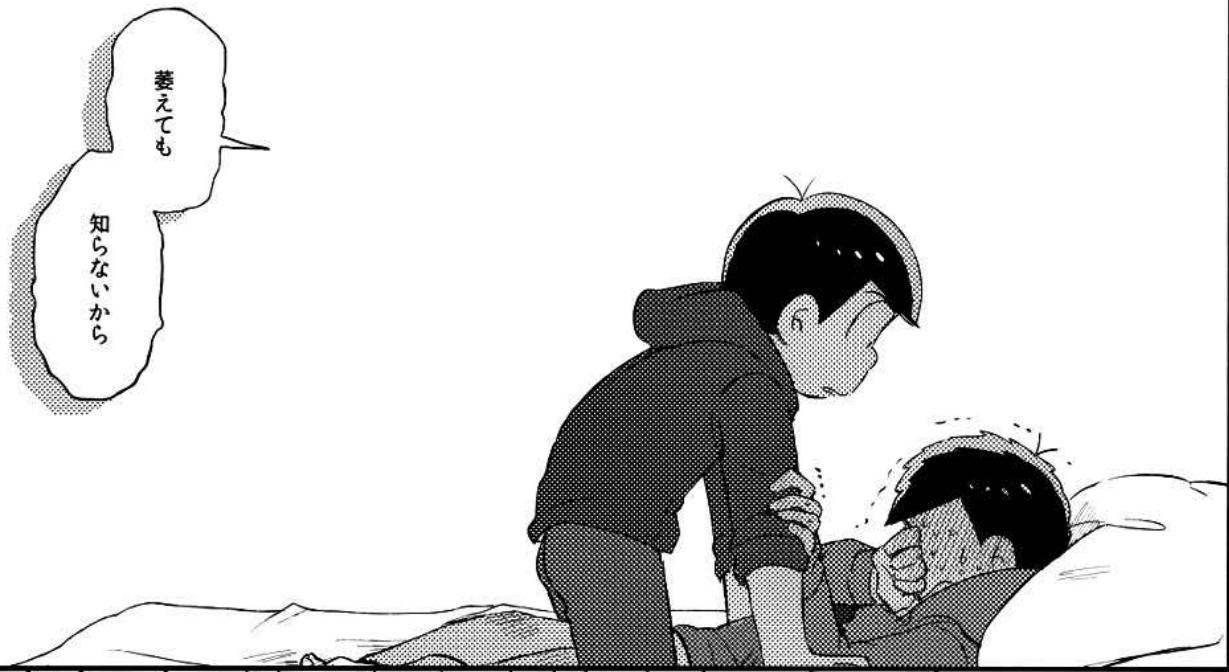


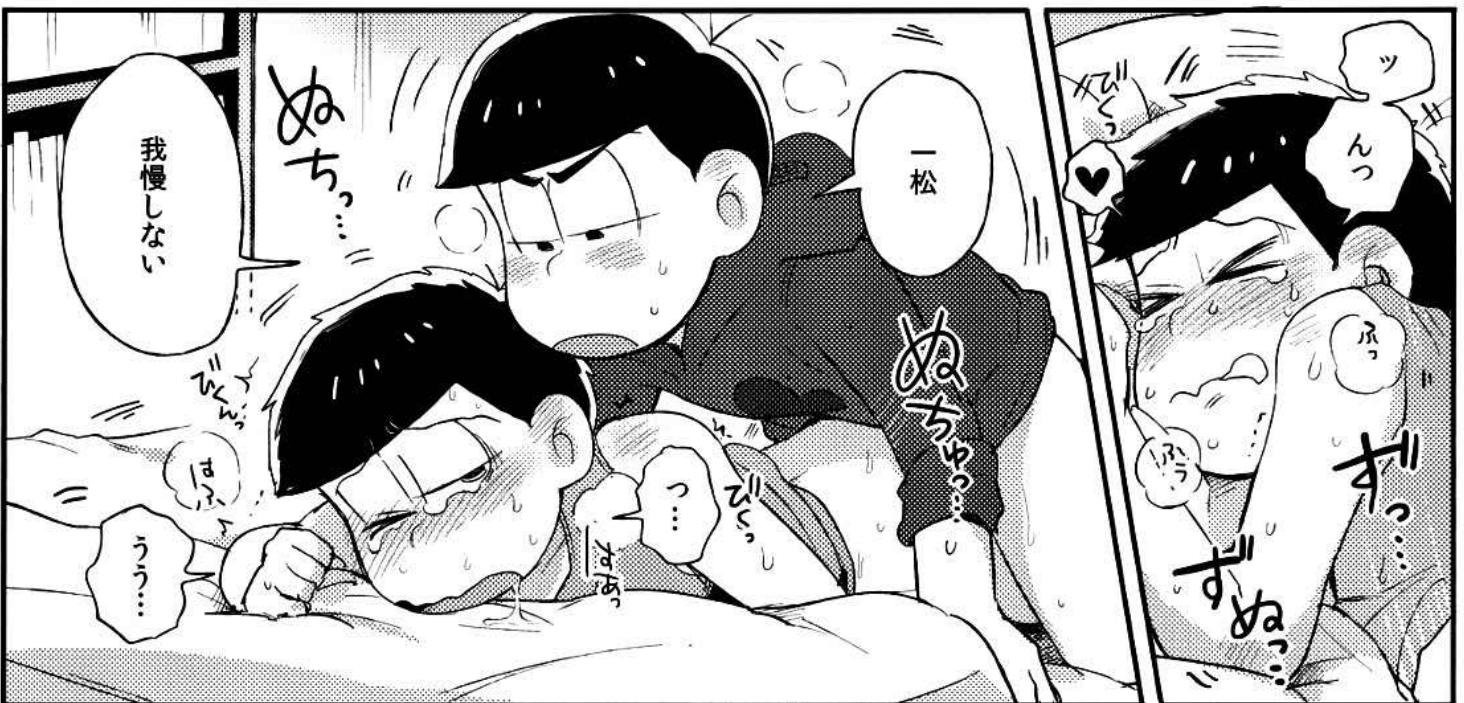




俺は











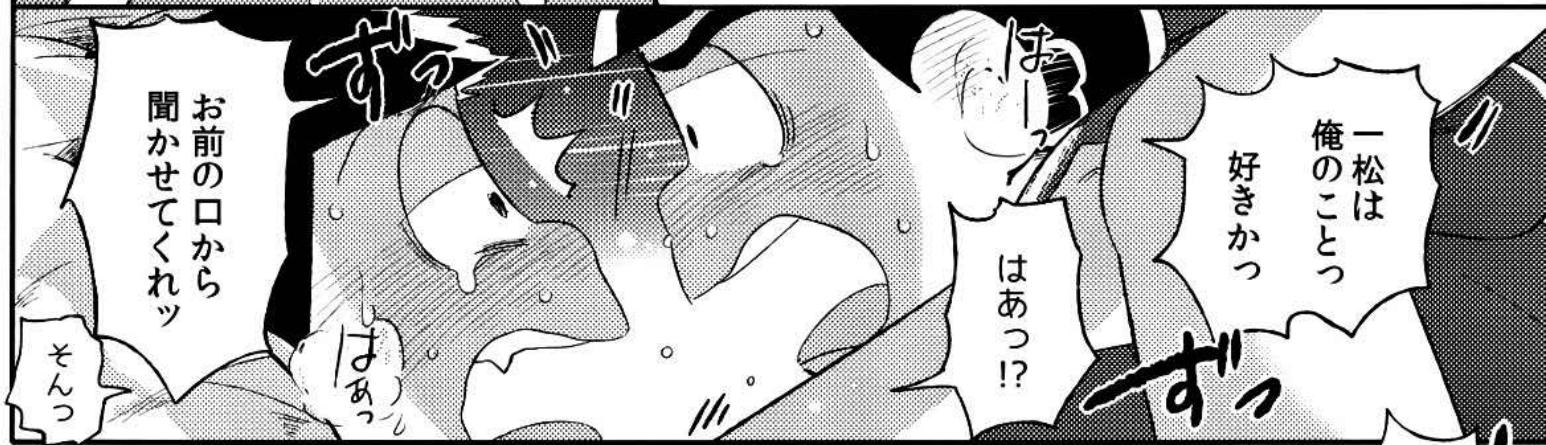




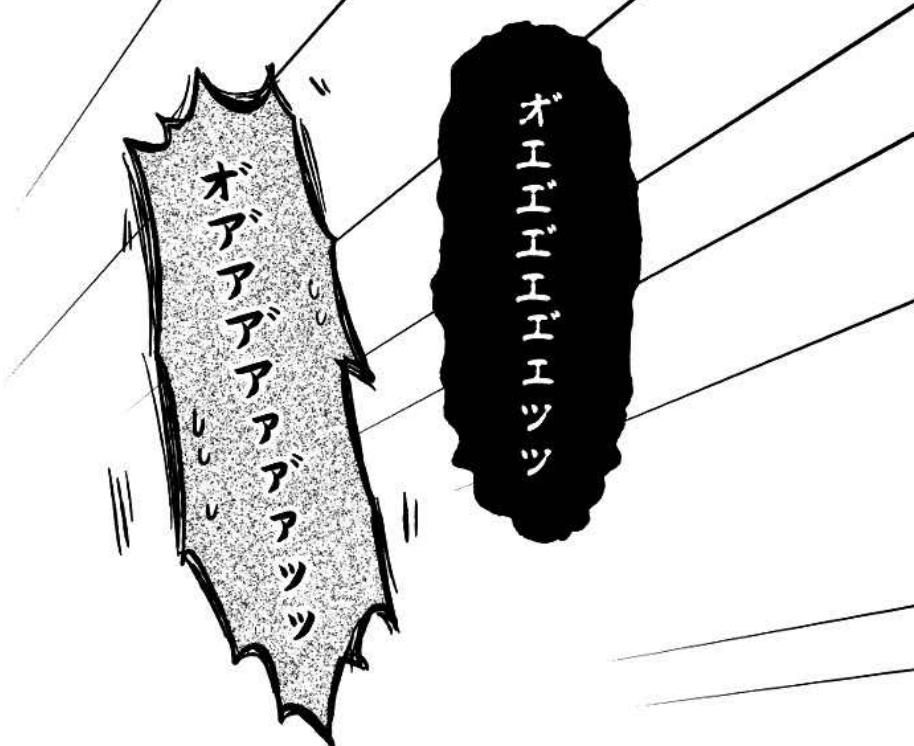


そんな耳元で
お前の声なんか
聞いたらまたッ

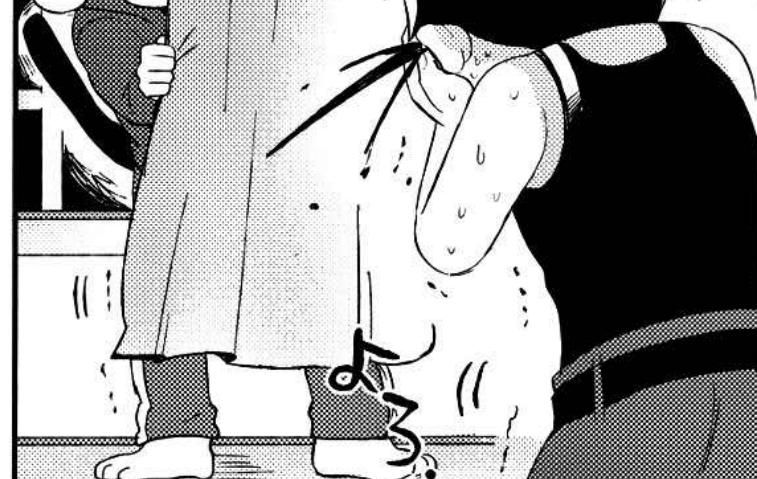
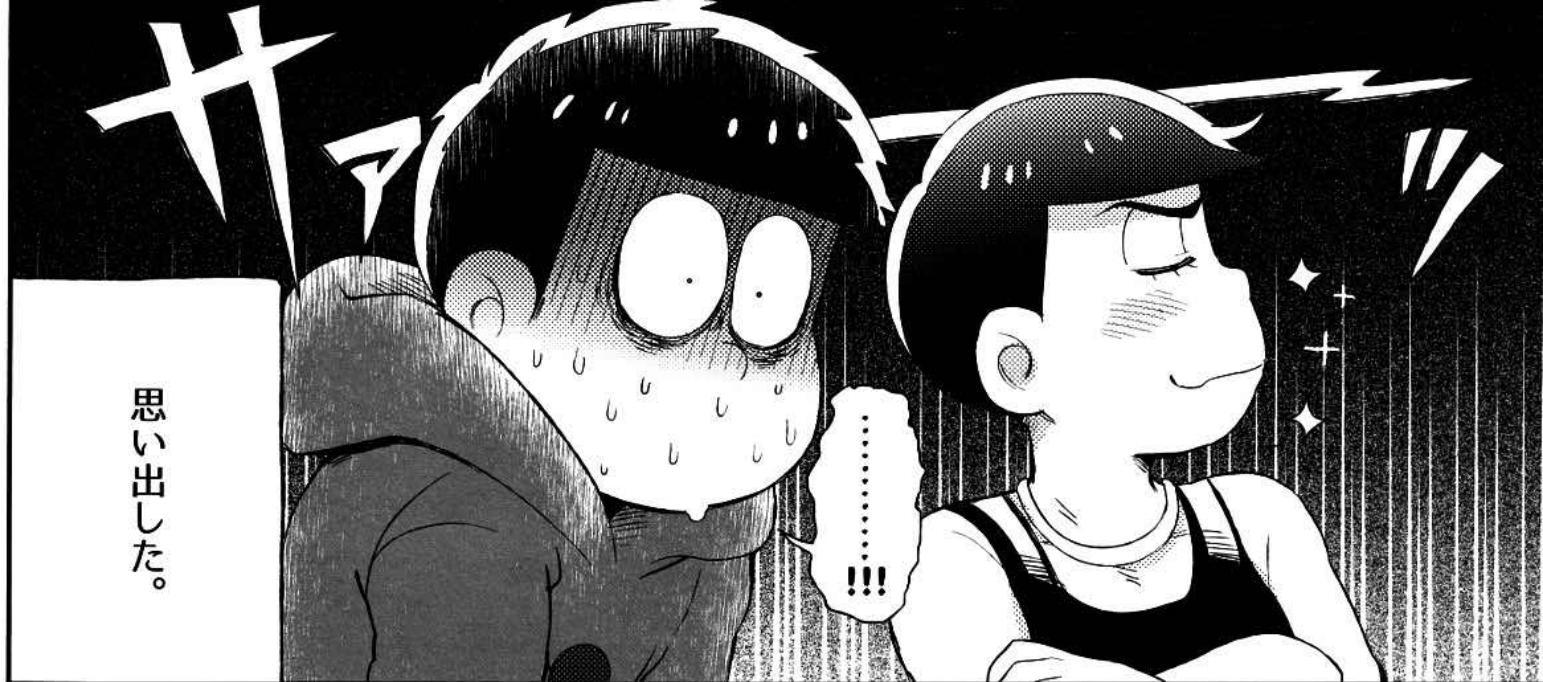
ばかっそこで
喋んじゃねえッ









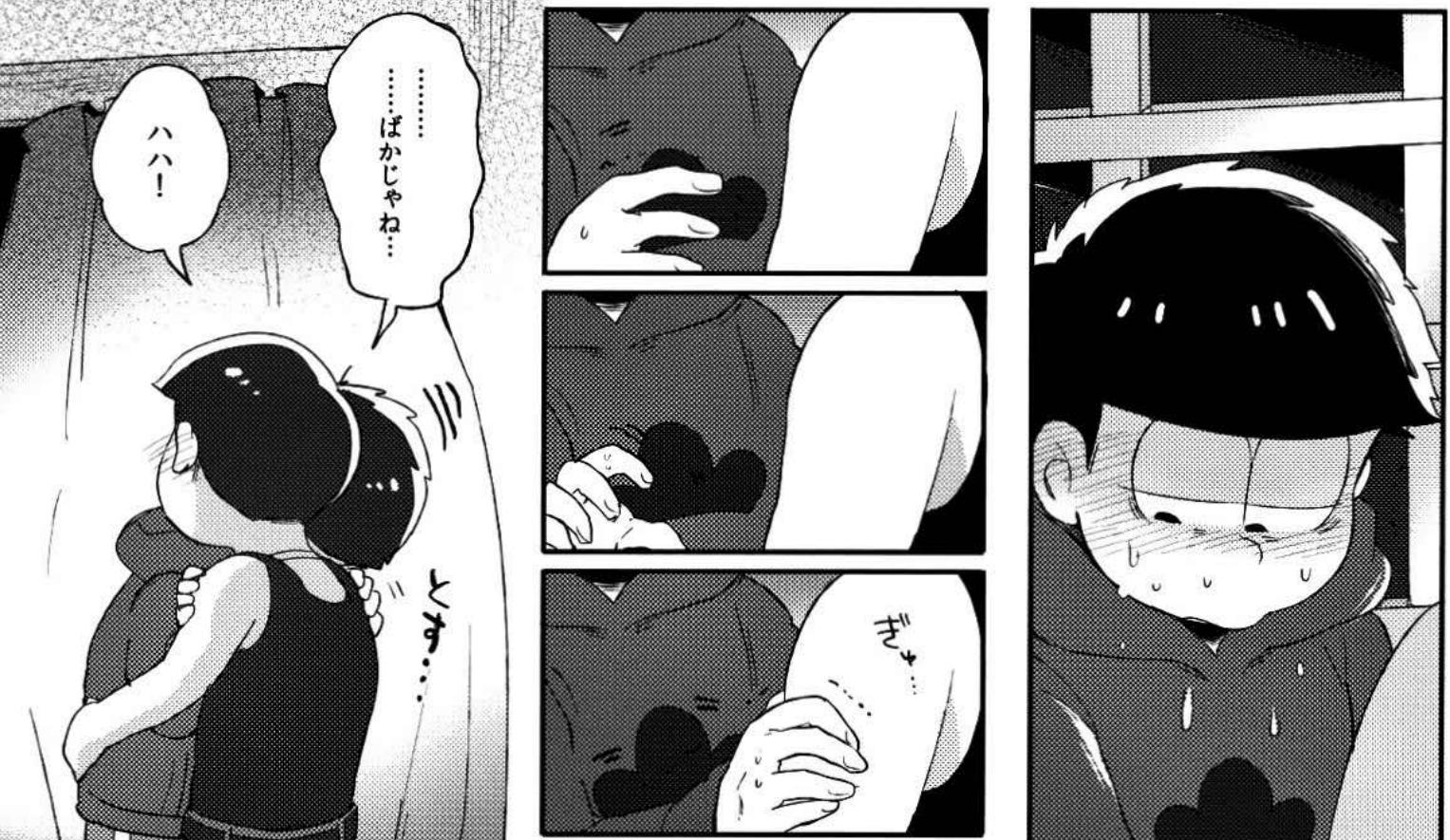




伝わることは
たくさんあるんだろうな

うして
いるだけでも

なあ一松





ツツツア

ツ!!!

カタタッ

もう死ねクソ松!
今すぐ死ね!
ぶつ殺す!!!

何なつ
故だアアアツ!?

トボッ
ふッ

おわり。

城の下のメヌエット

osomatsu-san fanbook
karamatsu × ichimatsu
2016/03/13
momoiro-netsuduki/kisaki-nana

